



## 編集後記

時代が変わりつつあることが身の周りの様々なことで感じられます。ごく身近なことではレジ袋（7月開始）の有料化です。以前から報道で知ってはいましたが、いざ買い物に行くとすっかり忘れていました。



またコロナ禍で外出時はマスクの常時着用がマナー化されていることが、この数カ月で大きな変化ではないでしょうか。1年前は考えられなかったことが、今では当たり前のことになります。

私の中で大きく変化したことは、キャッシュレス化です。大豊町ではありませんが、高知市内などではポイント還元（6月末終了）が大きく影響し、いろいろな店舗で導入され利用しています。

そして町内では小中一貫教育に向けて、コミュニティスクール制度を導入する大きな動きがあります。

さらに議会でも、ペーパーレス化という新しい取り組みを検討することになりました。現金からキャッシュレス、アナログからデジタル、どんなことでもメリットデメリットはあり、新しいことへの取り組みは抵抗があり労力を要します。

今までどおりいいと偏った考えではなく、新しいことを積極的に受け入れ、両方をうまく取り入れ融合していく柔軟性が、これから必要とされていることではないかと感じます。

小川智也

ご意見やご感想は 大豊町議会事務局 電話 72-0450(代表)

## 議会からのお知らせ

### 旭日双光章を受章

元大豊町議会議長今井安博氏が、地方自治の分野における永年にわたるご功績により、秋の叙勲において旭日双光章を受章されました。誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。今後においてもお元気で、ますますご活躍されますようお祈り申し上げます。

### 議会からのお知らせ

### 旭日双光章を受章

元大豊町議会議長今井安博氏が、地方自治の分野における永年にわたるご功績により、秋の叙勲において旭日双光章を受章されました。誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。今後においてもお元気で、ますますご活躍されますようお祈り申し上げます。

**▼岩崎憲郎町長**  
住民の皆さんが社会生活を送る上で、知識を習得する手段として整えていく必要性は理解するが、現時点での建設は考えていない。

**▼小笠原妙子議員**  
本町には図書館がなく、住民が知識を得る場所として必要だと思うが、今後町立図書館設置の計画はあるのか。

**問4**  
図書館設置の計画はあるか  
知識の習得と本の保管に必要では現時点では考えてない



オーテピア



ワンタッチパーテーション



パーテーション内部 (210 × 210mm)

**▼池添修一教育長**  
必要な本があれば、教育委員会に申し込んでいただくと、オーテピアから借りることができます。これができるので、今後情報を広報していく。



ふれあいセンター図書コーナー

**▼小笠原妙子議員**  
住民からの感謝書を町に寄贈したいという申し出があり、問い合わせると保管する場所がないとのことだが、今後の教育施設とか新設建設時にスペースを確保することができないか。

**▼岩崎憲郎町長**  
現状では寄贈された本を管理し、有效地に活用する機会があると思います。

**問5**  
小中一貫教育校開校に向けての準備は  
コミュニティ・スクールの導入はあるのか  
来年度には設置する

学校で来年度の設置に向け取り組んでいます。

**▼池添修一教育長**  
本町の未来を担う子どもたちが、郷土を愛し大豊に根付くことを基本に成長していくためには、コミュニティ・スクールの取り組みが必要だと思うが、導入していくのか。



**▼小笠原妙子議員**  
本町の未来を担う子どもたちが、郷土を愛し大豊に根付くことを基本に成長していくためには、コミュニティ・スクールの取り組みが必要だと思うが、導入していくのか。

**▼岩崎憲郎町長**  
現状では寄贈された本を管理し、有効に活用する機会があると思います。

